

ウィークリー・マーケット・ ダイレクション (2025年10月13日～10月17日)



Amundi
Investment Solutions

Trust must be earned



“国民議会に提出された2件の不信任案は当初、ルコルニュ首相率いる少数派政権を退陣に追い込む恐れがありましたが、それらが辛うじて否決されたことで、フランスの株式と債券が買われました。”

モニカ・ディフェンド
アムンディ・インベストメント・インスティテュート・ヘッド

フランス市場、安堵感から 上昇に転じる

今週は市場に安堵感が広がり、CAC40株価指数は2月の高値付近まで戻し、これまでの下落分をほぼ取り戻しました。

今月は国債利回りも低下しており、政局不安が後退しつつあることが示唆されます。

予算協議を巡るリスクや政府の先行きを巡る不透明感を背景に、再び荒い相場展開となる可能性もあります。



フランスのルコルニュ首相が国民議会における2件の不信任投票を乗り切ったことが好感されフランス株式が上昇するとともに、予算草案を巡るさらなる協議に道が開かれました。市場では、フランスの議会解散が当面回避され、政局不安が後退したことが歓迎されました。

決め手となったのは、ルコルニュ首相がマクロン大統領肝いりの年金改革を棚上げし、受給開始年齢の引き上げ計画を2027年の大統領選まで凍結すると約束したことでした。今後の政府の動きや財政運営、信用格付の見直しを巡っては依然として不透明感が漂っているものの、ルコルニュ首相は年末までに2026年予算の成立を目指すものと思われます。明るい材料は、2026年に向けてフランスの経済成長が小幅に回復するとみられることですが、政局不安が消費者心理の重荷となる可能性もあります。

この日
に注目



10月20日 中国GDP、鋳工業生産、
小売売上高

10月23日 米国中古住宅販売件数、
フランス企業信頼感

10月24日 米国インフレ率、製造
業・サービス業グロー
バル総合PMI（速報
値）

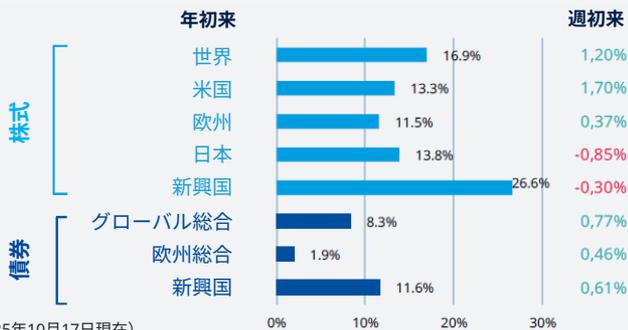
Amundi
Investment Solutions

今週の市場動向

債券利回りは週を通して低下しました。米国の一部地方銀行の融資が焦げ付くとの懸念や米中貿易戦争を巡る警戒感を背景に、債券市場では安全資産である国債が買われました。コモディティ市場では、金（ゴールド）価格が上昇した一方、原油価格は、米国の備蓄増加や、貿易戦争が需要を圧迫するとの懸念から続落しました。

株式・債券市場

資産クラスの年初来、週初来のパフォーマンス



出所：ブルームバーグ（2025年10月17日現在）
各指標の補足情報については最終ページをご覧ください。

国債利回り

2年物、10年物国債利回りと前週比の変化

	2年物	10年物
米国	3,46 ▼	4,01 ▼
ドイツ	1,91 ▼	2,58 ▼
フランス	2,12 ▼	3,36 ▼
イタリア	2,12 ▼	3,38 ▼
英国	3,88 ▼	4,53 ▼
日本	0,91 ▼	1,62 ▼

出所：ブルームバーグ（2025年10月17日現在）
直近1週間の変化を示したものです。補足情報については最終ページをご覧ください。

コモディティ、為替、短期金利の水準と前週比の変化

金 (ゴールド)	原油	ユーロ/米ドル	米ドル/日本円	英ポンド/米ドル	米ドル/人民元	EURIBOR 3ヵ月	T-Bill 3ヵ月
4251,82	57,54	1,17	150,61	1,34	7,13	2,01	3,92
+5.8%	-2.3%	+0.3%	-0.4%	+0.5%	-0.1%		

出所：ブルームバーグ（2025年10月17日現在）。補足情報については最終ページをご覧ください。

各地域のマクロ経済動向

南北アメリカ



米中小企業楽観指数が低下

全米自営業者連盟（NFIB）が発表した9月の中小企業楽観指数は前月を下回り、3ヵ月ぶりの低下となりました。全10項目のサブ指数のうち上昇はわずか2項目にとどまり、残りは横ばいないしは低下しました。総合的な低下の要因は、向こう6ヵ月の事業環境が悪化するとの見方が強まったこと、そして過剰在庫に対する懸念が過去最高に高まったことです。また、企業が利益率を保つために値上げを検討する兆しも見受けられました。

欧州



ドイツ、ZEW景気予測指数が上昇

欧州経済研究センター（ZEW）が発表した10月のドイツ景気予測指数は、不透明感の後退や政府が財政支援を実施するとの期待を背景に上昇しました。一方で、足元の経済状況に対する評価は低下しており、米国の関税引き上げが重荷となった可能性があります。さらに、今期の製造業活動が軟化しているなど、足元の状況評価は他のデータとも一致しています。

アジア



インド、米50%関税発動後の最初の1ヵ月

インド政府が発表した9月のモノの貿易赤字（輸入超過）は322億米ドルに拡大しました。輸入額が前月比16.7%増となった一方、輸出額は同6.7%増にとどまりました。9月は米国の高関税が発動して最初の月でした。対米輸出は急減し、労働集約型のセクター（繊維、革製品、宝石）が打撃を受けましたが、対照的に、電化製品や、中国、英国、中東などへの出荷は堅調に伸びました。

備考

ページ2

株式・債券市場（チャート）

出所：ブルームバーグ。各市場の指標として次の指数を使用しています。**世界株**=MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（米ドルベース）、**米国株**=S&P 500（米ドルベース）、**欧州株**=欧州 Stocks 600（ユーロベース）、**日本株**=TOPIX（円ベース）、**新興国株**=MSCI新興国（米ドルベース）、**グローバル総合**=ブルームバーグ・グローバル総合（米ドルベース）、**欧州総合**=ブルームバーグ欧州総合（ユーロベース）、**新興国債券**=JPモルガン EMBI グローバル・ダイバーシファイド（米ドルベース）

すべての指数はスポット価格で計算されており、手数料および税金控除前の数値となっています。

国債利回り（テーブル）、コモディティ、為替、短期金利

出所：ブルームバーグ（**2025年10月17日現在**）。チャートはCAC40株価指数の推移を示す。

***分散投資は利益を保証するものでも、損失を防止するものでもありません。**

IMPORTANT INFORMATION

This document is solely for informational purposes.

This document does not constitute an offer to sell, a solicitation of an offer to buy, or a recommendation of any security or any other product or service. Any securities, products, or services referenced may not be registered for sale with the relevant authority in your jurisdiction and may not be regulated or supervised by any governmental or similar authority in your jurisdiction.

Any information contained in this document may only be used for your internal use, may not be reproduced or disseminated in any form and may not be used as a basis for or a component of any financial instruments or products or indices.

Furthermore, nothing in this document is intended to provide tax, legal, or investment advice.

Unless otherwise stated, all information contained in this document is from Amundi Asset Management SAS and is as of **17 October 2025**. Diversification does not guarantee a profit or protect against a loss. This document is provided on an "as is" basis and the user of this information assumes the entire risk of any use made of this information. Historical data and analysis should not be taken as an indication or guarantee of any future performance analysis, forecast or prediction. The views expressed regarding market and economic trends are those of the author and not necessarily Amundi Asset Management SAS and are subject to change at any time based on market and other conditions, and there can be no assurance that countries, markets or sectors will perform as expected. These views should not be relied upon as investment advice, a security recommendation, or as an indication of trading for any Amundi product.

Investment involves risks, including market, political, liquidity and currency risks.

Furthermore, in no event shall any person involved in the production of this document have any liability for any direct, indirect, special, incidental, punitive, consequential (including, without limitation, lost profits) or any other damages.

Date of first use: **17 October 2025**

Doc ID: **4912895**.

The content of this document is approved by Amundi Asset Management, a French société par actions simplifiée, a portfolio management company approved by the "Autorité des marchés financiers" or "AMF" under the number GP 04000036 whose registered office is located 91-93 boulevard Pasteur, 75015 Paris - France -, under the Paris trade register number 437 574 452 RCS Paris - www.amundi.com

Photo credit: ©iStock/Getty Images Plus

MSCI Disclaimer available [here](#)

当資料は、アムンディ・インベストメント・インスティテュートが一般・参考情報の提供を目的として作成した資料を、アムンディ・ジャパン（以下、弊社）が一部翻訳したものです。当資料は、当資料に含まれるいかなる金融商品の販売や媒介を意図、または購入・売却の勧誘を目的としたものではありません。当資料は法令に基づく開示資料ではありません。当資料中に記載したアムンディ・インベストメント・インスティテュートの見通し、予測、予想意見等（以下、見通し等）は、当資料作成日現在のものであり、今後予告なしに変更されることがあります。また、見通し等や過去の運用実績を含むいかなる内容も、将来の投資収益等を示唆または保証するものではありません。当資料は、信頼できると考えられる情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性、完全性について保証するものではありません。当資料に記載されている内容は、全て当資料作成日以前のものであり、今後予告なしに変更される可能性があります。当資料に含まれる情報から生じるいかなる責務（直接的、間接的を問わず）を負うものではありません。弊社の許可なく、当資料を複製または再配布することはできません。当資料中に引用した各インデックス（指数）の著作権・知的財産権及びその他一切の権利は、各インデックスの算出元に帰属します。また各インデックスの算出元は、インデックスの内容を変更する権利及び発表を停止する権利を有しています。

商号等：アムンディ・ジャパン株式会社（金融商品取引業者） 関東財務局長（金商）第350号
加入協会：一般社団法人 投資信託協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会、日本証券業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

(4924861)